

市長とどこでもミーティング

今年度に20歳を迎える方(令和6年二十歳のつどい実行委員)、4月から社会人となる方(令和4年新成人のつどい実行委員)をお迎えし、今後の夢や目標等について語り合い、市長と若者の交流を深めることを目的として、「市長とどこでもミーティング」を実施しました。当日語り合っていた内容の中で、「潮来市を住みたいまちにするために」と「今後の夢・目標」についてご紹介します。

【参加者】 令和4年新成人のつどい実行委員 いしだ そうや 石田創也さん、おりかさひかる 折笠光さん
令和6年二十歳のつどい実行委員 おおさきのどか 大崎和楓さん、くまたか まなか 熊高愛華さん、みどりかわいくと 緑川育人さん

Q 潮来市を住み続けたいまちにするために、何が必要だと思いますか。

大崎 学生が海外へ研修に行くことを支援してもらいたいです。金銭面等の支援があれば、初めて海外へ行くことのハードルが下がりますし、中高生が気軽に海外に行けるようになると魅力的なまちになるのではないかと考えます。

緑川 水上スポーツが盛んに行われている点が潮来市の魅力の一つだと思うので、常陸利根川や前川の水質が改善されるとより良いと思います。

熊高 若者は日常的に生活に必要な物が揃う場所に住みたいと考えるところなので、商業施設や医療機関をより充実させることが重要だと思います。

石田 共働きの時代なので、子どもを17時以降も預けられる場所を増やすことで、働くことに集中でき、より生活しやすいまちに繋がっていくと思います。

折笠 子どもがのびのびと遊ぶことができたり、高齢者が健康に生き生きと暮らしていけるように基礎運動能力改善に焦点を当てた大きな運動公園があるとより良いと思います。

市長 皆様のご意見には、まさしく市の課題として総合計画の中に含まれており、現在進めさせていただいている事柄に関する内容がありました。保育については、待機児童はおりませんし、施設数も充実していると考えます。医師の確保や水質の改善等、市だけで改善することが困難な事柄につきましても、近隣市等と連携し取り組んでまいります。

Q 今年度20歳を迎える皆さまの今後の夢や目標についてお聞きします。

大崎 水族館に就職することが目標です。現在は大学の海洋研究に関する学部で、地域と連携して水質の改善や生態系の保全について学んでいます。

緑川 将来、医療機器開発の仕事に就きたいと考えています。高齢者が自分で車いすの操作ができるように、見えないところを機械やシステムを組んでサポートできればと考えています。

熊高 国家資格の社会福祉士と精神保健福祉士を取得しようと考えていますが、最近は現場で働くのではなく、サービスの質を変える政策に携わりたいと考えています。

Q 石田さんと折笠さんは、2年前の市制施行20周年の特別企画の際に語っていた夢について、実現できそうですか。

石田 茨城県の農業を活性化する仕事に携わるといった夢は就職が決まり、実現できました。これからは次の夢を見つけていきたいと思っています。

折笠 将来は整体師として、茨城県内に自分の医院を持ちたいと思っています。これから国家試験が控えているので、それに向けて頑張っていきたいと思っています。



左から折笠さん、石田さん、原市長、熊高さん、大崎さん、緑川さん



最後に、原市長から激励のメッセージをお願いします。

市長 皆さんのお話を通して、若い方々の感受性や吸収する能力の高さ、日々成長されている勢いを感じました。これからもぜひ自信を持って夢に向かって邁進していただければと思います。また今後とも潮来市にも目を向けていただき、いずれ潮来市に貢献していただけるような人材になっていただけると大変有難く思います。